

資格名		工事管理者（新幹線）	新規
資格取得要件（ア～キのいずれか）	対象者	経験年数等	
	一般	ア	土木・建築等の工事経験5年以上（新幹線の営業線近接工事経験1年以上を含む）の者。
		イ	2級施工管理技士等に合格し、土木・建築等の工事経験2年以上（新幹線の営業線近接工事経験1年以上を含む）の者。
		ウ	工事管理者（在来線）の資格者で新幹線の営業線近接工事経験1年以上の者。
		エ	軌道工事管理者（在来線）または（新幹線）の資格者で、土木・建築等の工事経験2年以上（新幹線の営業線近接工事経験1年以上を含む）の者。
	出向者等	オ	当社において、施設関係技術社員としての経歴を有する者。
		カ	当社において、新幹線施設関係技術社員として通算5年以上の経歴を有する者。
受出向社員	キ	JR北海道に出向している期間において、JR北海道の工務関係社員と同等の教育及び訓練を受け、当該業務に必要な知識・技能を有している認められた者。	
資格有効期限	認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。		
従事できる他資格	列車見張員、重機械運転者		
その他	1. 10条教育（保守）が付与される（次年度末まで有効）		

資格名	工事管理者（新幹線） 継 続	
継続認定要件 (ア、イのいずれか)	所持資格等	
	ア	当該資格を有する者。（但し、有効期間内の者に限る。）
	イ	JR 他社で、工事管理者（新幹線）の資格を持つ者
資格有効期限	認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格	列車見張員、重機械運転者	
その他	1. 10条教育（保守）が付与される（次年度末まで有効） 2. JR他社の資格を有する者は、資格認定証の写しを提出すること	

資格名		軌道工事管理者（新幹線） 新規	
資格取得要件（ア〜キのいずれか）	対象者	経験年数等	
	一般	ア	軌道工事経験5年以上（新幹線の営業線軌道工事経験1年以上を含む）の者。
		イ	2級施工管理技士等に合格し、軌道工事経験2年以上（新幹線の営業線軌道工事経験1年以上を含む）の者。
		ウ	軌道工事管理者（在来線）の資格者で、新幹線の営業線軌道工事経験1年以上の者。
		エ	工事管理者（在来線）または（新幹線）の資格者で、軌道工事経験2年以上（新幹線の営業線軌道工事経験1年以上を含む）の者。
	出向者等	オ	当社において、施設関係技術社員の経歴を有する者。
		カ	当社において、新幹線保線関係技術社員として通算5年以上の経歴を有する者。
受出向社員	キ	JR北海道に出向している期間において、JR北海道の工務関係社員と同等の教育及び訓練を受け、当該業務に必要な知識・技能を有している認められた者。	
資格有効期限		認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格		列車見張員、重機械運転者	
その他		1. 10条教育（保守）が付与される（次年度末まで有効）	

資格名	軌道工事管理者（新幹線） 継 続	
継続認定要件 (ア、イのいずれか)	所持資格等	
	ア	当該資格を有する者。（但し、有効期間内の者に限る。）
	イ	JR 他社で、軌道工事管理者（新幹線）の資格を持つ者
資格有効期限	認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格	列車見張員、重機械運転者	
その他	1. 10 条条教育（保守）が付与される（次年度末まで有効） 2. JR 他社の資格を有する者は、資格認定証の写しを提出すること	

資格名		軌道作業責任者（新幹線）		新規
資格取得要件 （ア、ウのいずれか）	対象者	経験年数等		
	一般	ア	軌道工事経験3年以上（新幹線の軌道工事1年以上を含む）の者。	
	出向者等	イ	当社において保線関係技術社員として軌道工事3年以上（新幹線の軌道工事1年以上を含む）の経歴を有する者。	
ウ		当社において保線関係技術社員として軌道工事3年以上（うち新幹線保線関係社員として2年以上）の経歴を有する者。		
資格有効期限		認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。		
従事できる他資格		列車見張員		

資格名		軌道作業責任者（新幹線）		継続
継続認定要件 （ア、イのいずれか）		所持資格等		
		ア	当該資格を有する者。（但し、有効期間内の者に限る。）	
		イ	JR他社で、軌道作業責任者（新幹線）の資格を持つ者	
資格有効期限		認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。		
従事できる他資格		列車見張員		
その他		1. 10条教育（保守）が付与される（次年度末まで有効）		

資格名		線路検修責任者（新幹線） 新規	
資格取得要件（ア～キのいずれか）	対象者	経験年数等	
	一般	ア	線路検修工事経験3年以上（新幹線の線路検修工事経験1年以上を含む）の者。
		イ	大学等において土木・建築等課程を修了者で線路検修工事経験2年以上（新幹線の線路検修工事経験1年以上を含む）の者。
		ウ	2級土木施工管理技士等に合格した者で、線路検修工事経験2年以上（新幹線の線路検修工事経験1年以上を含む）の者。
		エ	軌道工事管理者（新幹線）の資格者で、新幹線の軌道工事経験2年以上の者。
	出向者等	オ	当社において、新幹線の保線関係技術社員として通算2年以上の経歴を有する者。
		カ	当社において、直近5年間に新幹線の保線関係技術社員として通算2年以上の経歴を有する者。
受出向社員	キ	JR北海道に出向している期間において、JR北海道の工務関係社員と同等の教育及び訓練を受け、当該業務に必要な知識・技能を有している認められた者。	
資格有効期限	認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。		
従事できる他資格	検測員（レール探傷）、列車見張員		
その他	1. 10条教育（保守）が付与される（次年度末まで有効）		

資格名		線路検修責任者（新幹線） 継続	
継続認定要件 （ア、イのいずれか）	所持資格等		
	ア	当該資格を有する者。（但し、有効期間内の者に限る。）	
	イ	JR他社で、線路検修責任者（新幹線）の資格を有するもの	
資格有効期限	認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。		
従事できる他資格	検測員（レール探傷）、列車見張員		
その他	1. 10条教育が付与される（次年度末まで有効） 2. JR他社の資格を有する者は、資格認定証の写しを提出すること。		

資格名		土木検修責任者 新規	
資格取得要件 (ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キのいずれか)	対象者	経験年数等	
	一般	ア	1級土木施工管理技士等に合格した者で、新幹線又は在来線の営業線近接工事経験2年以上の者。
		イ	大学等において土木・建築等課程を修了者で土木検修工事経験2年以上の者。
		ウ	工事管理者(新幹線)の資格者で、新幹線における土木工事経験2年以上の者。
		エ	土木検修工事経験3年以上の者。
	出向者等	オ	当社において、土木関係技術社員として通算2年以上の経歴を有する者。
		カ	当社からの出向者で、出向直近5年間において、土木関係技術社員として通算2年以上の経歴を有する者。
受出向社員	キ	JR北海道に出向している期間において、JR北海道の工務関係社員と同等の教育及び訓練を受け、当該業務に必要な知識・技能を有している認められた者。	
資格有効期限		認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格		列車見張員	
その他		1. 10条教育(保守)が付与される(次年度末まで有効)	

資格名		土木検修責任者 継続	
継続認定要件 (ア、イのいずれか)	所持資格等		
	ア	当該資格を有する者。(但し、有効期間内の者に限る。)	
	イ	JR他社で、土木検修責任者の資格を有するもの	
資格有効期限		認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格		列車見張員	
その他		1. 10条教育(保守)が付与される(次年度末まで有効) 2. JR他社の資格を有する者は、資格認定証の写しを提出すること。	

資格名		特殊運転者（新幹線） 新規	
資格取得要件（ア、イの）	対象者	経験年数等	
	一般	ア	自動車運転免許証を有する者。
	出向者	イ	当社において、在来線または新幹線の軌道モーターカーによる車両の牽引の実務経験を有する者。
資格有効期限		認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格		なし	

資格名		特殊運転者（新幹線） 継続	
継続認定要件（ア～ウのいずれか）	経験年数等		
	ア	JR他社で、特殊運転者（MC）の資格を有する者	
	イ	特殊運転者（MC）資格を有する者（営業線保安関係標準示方書（在来線）に規定する資格）	
	ウ	当該資格を有する者。（但し、有効期間内の者に限る。）	
資格有効期限		認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格		なし	
その他		1. JR他社の資格を有する者は、資格認定証の写しを提出すること。	

資格名		線閉責任者（新幹線）	新規
資格取得要件（ア～オのいずれか）	対象者	経験年数等	
	一般	ア	工事管理者等（※）列車見張員として従事できる資格を取得後、下記（１）または（２）に該当する者（※：その他、１に示す） （１）在来線または新幹線における営業線近接工事の経験４年以上かつその間に工事管理者等（※）の資格者または列車見張員として営業線近接工事での従事経験が毎年４回以上の者 （２）在来線または新幹線における営業線近接工事の経験２年以上かつその間に工事管理者等（※）の資格者として営業線近接工事での従事経験が毎年４回以上の者
		イ	大学等において土木・建築等課程の修了者で、列車見張員資格を取得後、在来線又は新幹線における営業線近接工事の経験２年以上かつその間に列車見張員としての従事経験が毎年４回以上の者。
	在来線有資格者	ウ	営業線保安関係標準示方書（在来線）で定める資格のうち、特に指定する資格（その他、２を参照）を有する者
	出向者等	エ	当社において、在来線又は新幹線における線閉責任者、保守用車責任者又は保守手続責任者いずれかの実務経歴を有する者。 なお、実務経歴については本人が直接従事したもののほか、指導者として指導を行った場合についても実務経歴に含むことができるものとする。
	受出向社員	オ	J R北海道に出向している期間において、J R北海道の工務関係社員と同等の教育及び訓練を受け、当該業務に必要な知識・技能を有している認められた者。
資格有効期限	認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から３箇年後の月末までとする。		
従事できる他資格	列車見張員		
その他	１． 10条教育（運転）が付与される（次年度末まで有効）		

1. 資格取得要件の「工事管理者等」について

資格取得要件にある「工事管理者等」とは以下の15資格。

【新幹線資格】 工事管理者（新幹線） 軌道工事管理者（新幹線） 軌道作業責任者（新幹線）

線路検修責任者（新幹線） 土木検修責任者

【在来線資格】 工事管理者 工事管理者（特） 工事管理者（線） 工事管理者（保車） 軌道工事管理者、
軌道工事管理者（機） 軌道工事管理者（特） 軌道工事管理者（線） 軌道工事管理（保車）

軌道作業責任者

2. 資格取得要件の特に指定する在来線資格

営業線保安関係標準示方書（在来線）で定める資格のうち、特に指定する資格は次の7資格。

工事管理者（特） 軌道工事管理者（特） 軌道工事管理者（機） 工事管理者（線）

軌道工事管理者（線） 工事管理者（保車） 軌道工事管理者（保車）

資格名	線閉責任者（新幹線） 継 続	
継続認定要件 (ア、イのいずれか)	所持資格等	
	ア	当該資格を有する者。（但し、有効期間内の者に限る）
	イ	J R 他社で、線路閉鎖責任者（新幹線）の資格を有する者
資格有効期限	認定証を交付した日から有するものとし、交付の日から3箇年後の月末までとする。	
従事できる他資格	列車見張員	
その他	1. 10条教育（運転）が付与される（次年度末まで有効） 2. JR 他社で、線閉責任者（新幹線）の資格を有する者は資格認定証写しを提出すること	